

『身延論叢』第二十七号 編集後記

『身延論叢』第二十七号をお届けいたします。

一、掲載内容について

本学ひいては仏教研究の分野において長年に渡り多大なご貢献をなさった高橋堯昭先生、望月海淑先生、町田是正先生が御遷化なさいました。深く哀悼の意を表しまして、本号では本学学部長の池上要靖先生による追悼文を掲載させて頂きます。

その他、本号では四篇の学術論文を掲載いたしました。

庵谷行亨先生の「日蓮聖人遺文における「開拓」の文字について」は、「開拓」「開拓」「開拓」と表記揺れが見られる日蓮遺文の中の文字について、真蹟および従来の遺文集や解説書を参照しながら検討した論考です。

拙論「日蓮と食人」は日蓮聖人遺文に見られる食人行為についての記述を検討したもので、日本における食人行為の研究史（論争史）や、密教文献に見られる食人行為の話題との関連性も含め論考しております。

桑名法晃先生の「本妙日臨の「本化律」」は、草山教学の大成者とされる本妙日臨の「本化律」を取り上げて考究し、近世戒律運動の中における日蓮宗の戒律をめぐる問題、その展開について論じたものです。

榎殿伴子先生の「『マニ・カンブン』における観自在菩薩の「六字真言成就法」——ソントゥエンガンボの伝統による「実践指南口伝」(Anar Khrid zhal gyi gsums pa) ——(分科と試訳)」は、如来蔵思想史の再構築の手がかりとなる文献資料の提示を試みるべく、古代チベット王ソントゥエンガンボの遺言書として知られる埋蔵経『マニ・カンブン』の「成就卷」第一章「六字真言成就法」の分科と試訳を行い、同書における心・仏性・空性の関係を考察した論文です。

二、事務局便り (メールアドレス seishin@min.ac.jp)

①入会案内 入会をご希望の方は「身延山大学仏教学会会則」をお読みの上、事務局(庶務)までご連絡ください(メール添付にて「身延山大学仏教学会入会申込書」をお送りいたします)。

②購入案内 『身延論叢』及び『棲神』(第二十八号以降)のバックナンバー購入をご希望の方は、事務局(会計)までご連絡ください。

③原稿募集 投稿をご希望の方は「『身延論叢』投稿規定」をお読みの上、編集委員までご連絡ください。

(1)応募期限 原稿の種類・題目を七月末日までに編集委員にお知らせください。

(2)投稿締切 投稿は随時受け付けておりますが、最終締め切りは十月末日(厳守)とさせていただきます。

末筆ですが、仏教研究の更なる発展と向上を期しまして、本号の編集後記といたします。

編集委員 岡田文弘